

応募倍率は9倍、星のかわりにマリインタワーを天体望遠鏡で見ってみました！

—パシフィコ横浜×はまぎん こども宇宙科学館 初の共同企画—
『みなとみらいで星空観察～ステンドグラスの星座とともに～』好評のうちに開催終了

■初開催はあいにくの雨天

予想を超える人気で応募倍率は9倍に、次回開催を決定

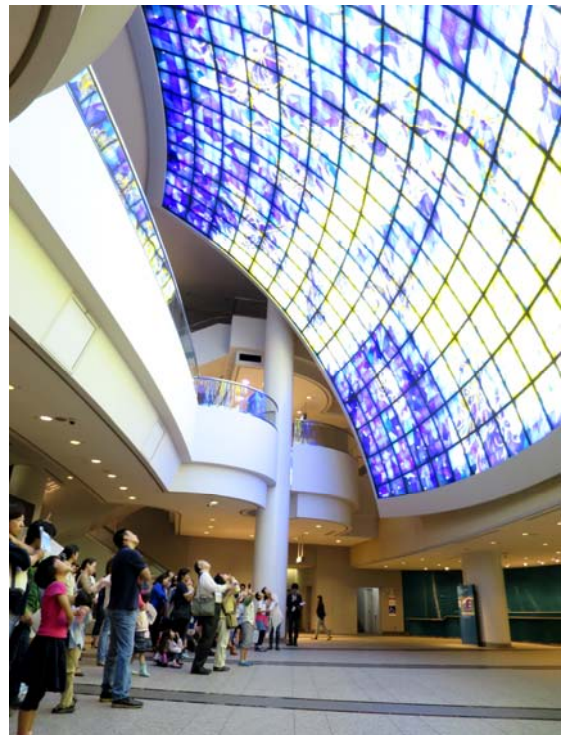
2015年6月5日(金)、パシフィコ横浜(正式名称:株式会社横浜国際平和会議場 所在地:横浜市西区、代表取締役社長:鈴木隆)は、楽しく遊びながら宇宙や科学に親しめる参加体験型科学館 はまぎん こども宇宙科学館(所在地:横浜市磯子区、館長:的川泰宣)と共催で、パシフィコ横浜 国立大ホールにて『みなとみらいで星空観察～ステンドグラスの星座とともに～』を開催、当初の想定を超えた9倍の応募をいただき、74名のお客様に楽しんでいただきました。雨天のためプログラム変更を行いました。参加者からは、「また参加したい」という声も多数いただき、満足度は96%となりました。実施時期は未定ですが、第2回も企画する予定です。

■星のかわりにマリインタワーを天体望遠鏡で見ってみました

パシフィコ横浜と初の共催イベントとして開催した本企画は、はまぎん こども宇宙科学館で定期的に行っている人気のイベント「星空観察会」の会場をみなとみらい21地区に移し、内容もステンドグラスを楽しむものに変えた、都会の星空を観察する体験型イベントです。国立大ホールの大ステンドグラス『星座'94横浜』(平山郁夫画伯原画)には、横浜の開港記念日(6月2日)の横浜上空の星空が描かれています。このステンドグラスに描かれた星座と天体望遠鏡から眺める星空とを比較して観察する予定でした。当日は雨天のためプログラムを一部変更し、「天体望遠鏡体験」では、星の代わりにマリインタワーを観察し、望遠鏡では上

下左右が逆に見えるなど、雨天ならではの体験となり、楽しんでいただくことができました。

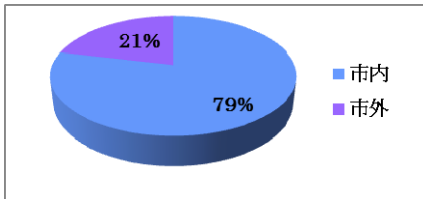
これまでも、パシフィコ横浜と はまぎん こども宇宙科学館では、それぞれの施設で、地域貢献の一環として一般向けのイベントを開催して参りましたが、共催での実施は初の試みとなりました。引き続き市民の皆様が親しまれる施設を目指して、楽しんでいただけるイベントを企画してまいります。



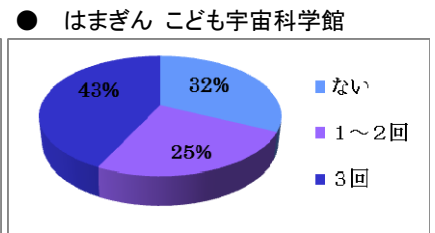
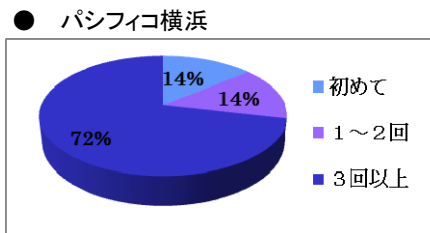
■『みなとみらいで星空観察～ステンドグラスの星座とともに～』実施結果について

1. 参加者数 計 26 組 74 人(大人 44、子供 28、幼児 2)

(1) 来場者の居住地

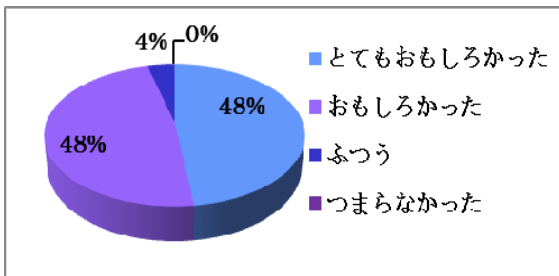


(2) 過去のご来場実績



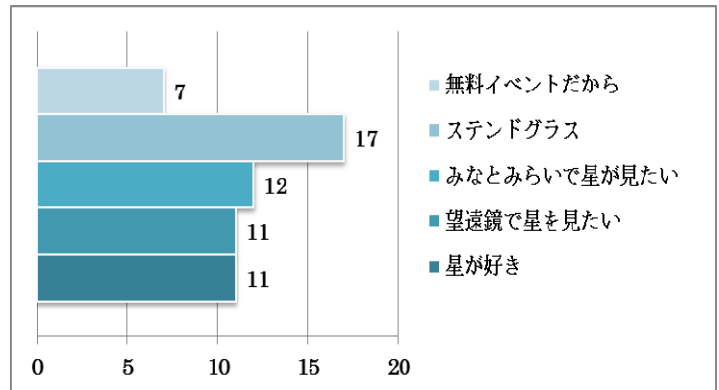
2. 参加者アンケート (集計数 28 件)

(1) 満足度



「とてもおもしろかった」「おもしろかった」を合計すると、96%の方が満足した結果となりました。

(2) 参加理由(複数回答可)



3. 実施概要

- ◆ 催事名称 パシフィコ横浜×はまぎん こども宇宙科学館
『みなとみらいで星空観察～ステンドグラスの星座とともに～』
- ◆ 開催日 2015年6月5日(金) 19:00~20:30
- ◆ 会場 パシフィコ横浜 国立大ホール ロビー及び海側テラス(屋外)
- ◆ 募集人数 約100名(事前申込・抽選制)
- ◆ 参加対象 こども~大人(中学生以下のお子様は保護者同伴)
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 内容

- ① 国立大ホールエントランスロビーの
大ステンドグラス鑑賞と星座解説
 - ② はまぎん こども宇宙科学館天文専門員による、
星空レクチャー「七夕について」
 - ③ 国立大ホールテラス(屋外)より天体望遠鏡体験(夜景観察)
- ※②と③が雨天にて変更したプログラムとなります。



- ◆ ホームページ はまぎん こども宇宙科学館 <http://www.yokohama-kagakukan.jp>
パシフィコ横浜 <http://www.pacifico.co.jp>

《本件に関するお問い合わせ》

パシフィコ横浜 総務部総務課 広報担当 近藤・庄司
TEL 045-221-2122 e-mail: pr@pacifico.co.jp
はまぎん こども宇宙科学館 事業課 櫻井
TEL 045-832-1166 (受付時間 9:30~17:00)

参 考

パシフィコ横浜 国立大ホール ステンドグラス「星座'94 横浜」について

パシフィコ横浜 国立大ホールのエントランスを飾るステンドグラス「星座'94 横浜」は幅 13~19m、高さ 14m の大きさを誇り、宇宙の無限の広がり、奥行きを観るものを感じさせます。

平山郁夫画伯による原画を元に製作され、国立大ホールがオープンした 1994 年の開港記念日(6 月 2 日)に横浜上空に見える星空を、コンピューター解析して星座を配置し、壮大な星の神話、ギリシャ神話の世界を描いています。

描かれている星

天の川、乙女座、天秤座、狼座、さそり座、ヘビ・ヘビ使い座、ヘラクルス座、射手座、琴座、ワシ座、いるか座、矢座、こぎつね座、白鳥座

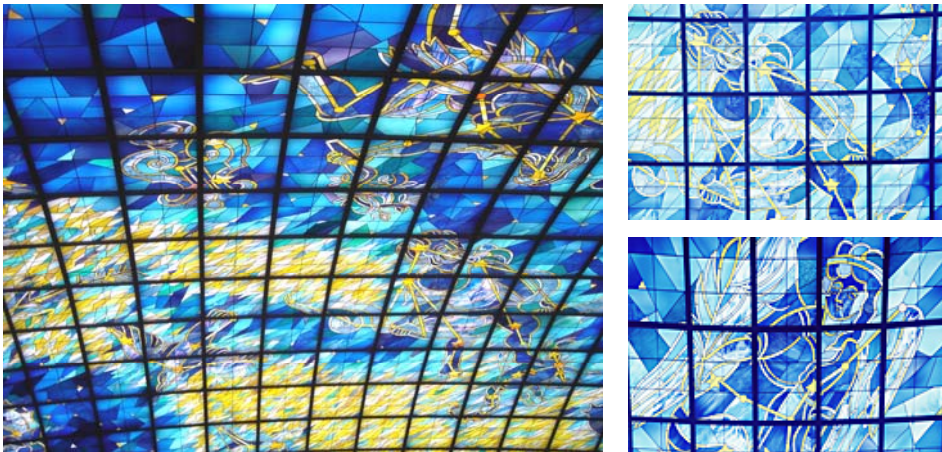
この美しいステンドグラスは、月1~2回程度、一般公開されております。

国立大ホール ステンドグラス一般開放について

パシフィコ横浜では、月1~2回程度、一般開放(無料)をしております。

一般開放予定日については、ホームページをご覧ください。

《今月の公開日》 6/11(木)、6/15(月)、6/16(火) いずれも 17:00~21:30



国立大ホールについて

我が国では 2 都市(横浜・京都)にしかない「国立」の「会議場」として建設され、「国立京都国際会館」と並び、「東日本唯一」の「国立国際会議場」です。

●名称 国立横浜国際会議場 (通称 国立大ホール)

●デザインコンセプト

二枚貝をイメージした外観となっています。エントランスロビー、マリンロビー、ホールと館内の奥に進むにつれ、海の中に入っていく気分が味わえるよう、海にまつわるデザインが随所に施されています。

① マリンロビー(面積:1,400m² 天井高:2.8~5.8m)

エントランスロビーの「砂浜」から「海」へと向かうアプローチに、「波」をイメージしたデザインが施されています。

海草をモチーフにした絨毯、ゆるやかに波打つ天井、正面に広がる港の風景、全てが印象的な美しいロビーです。

② シーサイドロビー(面積:550m²)

客船のマストのように力強く天井に伸びる白い柱、珊瑚をモチーフにした絨毯、そしてガラス越しに見える横浜港の景色。マリンロビーを抜けて客席へと進む手前にある開放感に満ちたロビーで、パシフィコ横浜で最も眺めの良い場所です。

③ 客席と階段

ホール内は「巻貝」の内部のような暖かいコーラル調の色彩が折り重なる美しいグラデーションとなっています。階段には、国内外のアーティストによる海の壁画が随所に描かれています。